資料４－２

「平成 25 年度市町村における使用済製品リユースモデル事業」実施計画書

自治体名	葉山町
担当部署	生活環境部環境課

１．実施するリユースモデル事業の概略

（１）プランの名称

リユース体験型イベントによる普及啓発促進事業

（２）プランの概要

（事業の目的）
　リユースのライフスタイルを定着させるための普及啓発事業を実施し、リユースによる減量効果を把握するとともに、リユース事業者との連携可能性を検討する。
　また、住民の不要品の排出行動やリユースに対する意識を把握し、今後のリユース促進施策の参考とする。

（イベントの概要）
　「ゼロ・ウェイストを考え、進める会」「ごみへらし隊」と協力し、月に一度、町民同士の不用品交換の体験イベントを実施する。(12 月~2 月までの計 3 回)
　イベントの対象品目以外については、従来から実施している不要品交換掲示板「葉山リサイクル掲示板」への当日登録を案内する。イベント終了後に、リユース事業者が引取り可能なものについてはリユース事業者へ、それ以外のものは町で管理し、次回イベントまで保管することとする。
　町で保管した不要品については、“どのような形にすることで利用されるか”をテーマとした簡易的なワークショップを開催するなどして、ごみに出す前に資源として循環されるような仕組み作りには、どのような活動が必要かについて住民と協働で検討を行う。

　今回の事業での成果や調査結果については、今後の町内でのリユース活動（町の事業や民間のイベント）で活用し、継続的に３R を実践できるよう発展させていきたい。

（３）プランに参加・協力の団体・企業など

・ごみへらし隊　・ゼロ・ウェイストを考え、進める会

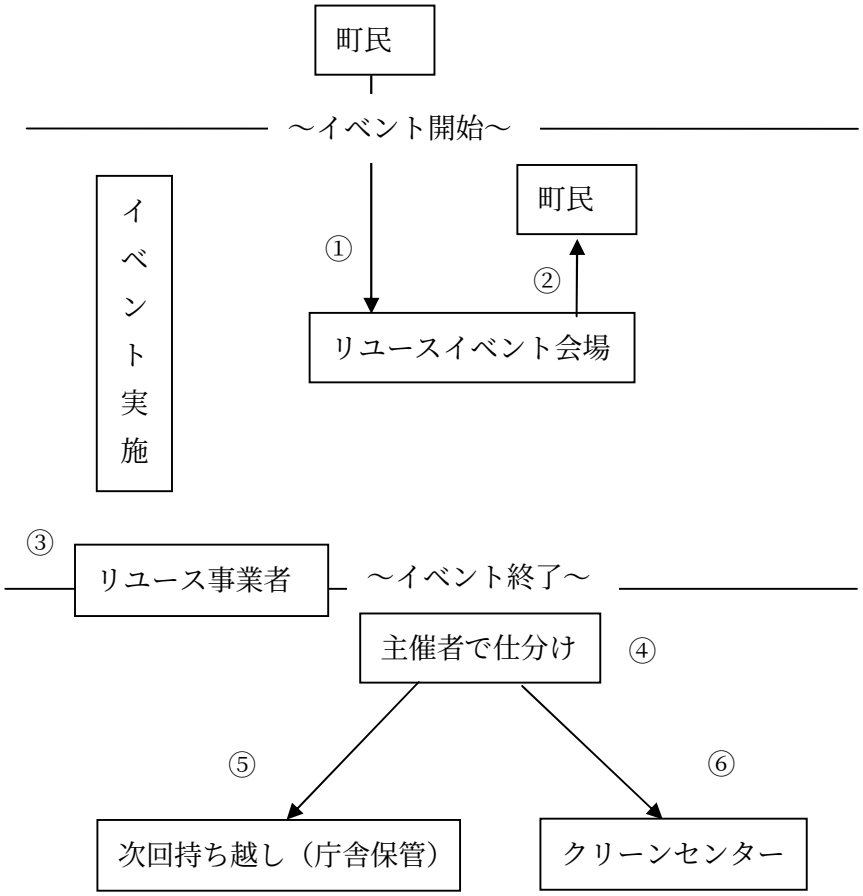
（４）リユースの対象品目

・衣類、本、食器、バッグ、靴、ぬいぐるみ、おもちゃ、日用品
※粗大ごみ、家電４品目、当日に使用可能か確認できないもの（小型家電など）は不可

（５）プランの対象地域

葉山町内

（6）モデル事業の実施概要図



① 町民がイベント会場へリユース可能な品を無料で持ち込む。
※くるくる BOX やスタッフからの事前出品
※リユース不可能な品が残らないよう、受付にて審査。
② イベントに来場した町民が、欲しい品を無料で持ち帰る。
③ イベント終了間際～終了後に、リユース事業者に来場してもらい、引き取ってもらう。
④ 主催者で、まだリユースの可能性がある品と不可能な品を仕分けする。
⑤ リユースの可能性がある品（段ボール６箱程度）を次回持越し分とする。（役場庁舎保管）
⑥ リユース不可能な品は町のクリーンセンターで処分する。

2．想定される効果・課題、その評価方法

（1）想定される効果

・リユース促進によるごみ減量
・利用者の３R 意識の向上
・住民のリユースに対する意識、不要品の排出行動の把握

（2）想定される課題

・リユース事業者が近隣に少ない
・不用品＝ごみというイメージの払拭が必要

（３）モデル事業の効果・課題を評価するための具体的な方法

①リユースされた品目別重量・件数の把握
②リユースされなかった品目別重量・件数の把握
③利用者、一般町民向けアンケート、聞き取りの実施のよるリユース意識状況の把握
※持ち帰りした者には、追跡調査を実施。

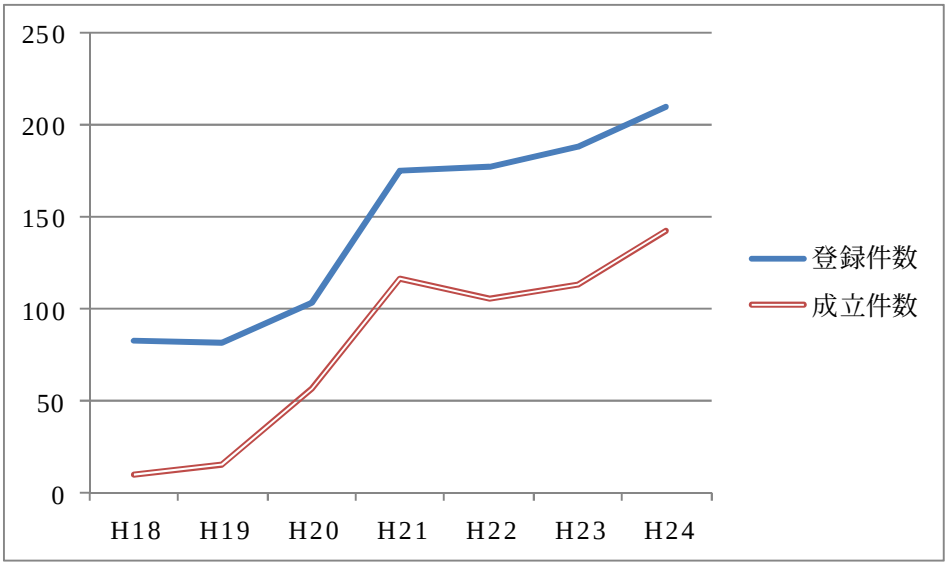
イベントの利用者向けアンケートでは、品目、利用の動機、イベントを知ったきっかけ等を把握する。
イベントの持ち帰り者には、同意を得て追跡調査を実施することで、製品の延命期間を把握する。これらを踏まえ、リユース意識が向上するために必要な活動（サービス）や広報の発掘。
一般町民向けアンケートでは、どのような品をリユースするか、どのリユース形式が利用しやすいか、また何をきっかけにリユースするか等を把握し、住民の属性（性別、家族構成、住居形態等）ごとに傾向を分析する。
持ち帰りされなかった品目については、住民を交えたワークショップを開催し、リユースの方法や発生抑制の方法について検討を行う。

３．リユースに関する現在の取組み状況

①　「リサイクル掲示板」（事務局：葉山町環境課）

役場庁舎内に掲示板を設置し、不用品“ゆずります”“ゆずってください”の情報登録制度を平成 12 年より開始。平成 20 年 8 月から電子申請システムを導入し、インターネットから登録・閲覧できるようになった。これにより、平成 20 年~21 年は利用・成立率が一気に上昇した。その後も、広報や環境イベントでの周知、町内での口コミなどにより利用・成立率は年々増加している。

＜リサイクル掲示板の利用件数の推移（ゆずります・ゆずってくださいの合計＞



②　「無料掘り出し市」（主催：ゼロ・ウェイストを考え、進める会）

市民団体「ゼロ・ウェイストを考え、進める会」が開催しているイベント。時間内に自由に持ち込み、持ち帰りができるイベントだが、原則持ち込んだ人が持ち帰るシステムとなっている。持ち帰りたくない場合には、有料(100 円)で主催者が引き取り、その中でも、引き取り手が見付かりそうな良い品は、次回開催まで保管しておく。引き取り

手が見付かりそうにない品は主催者の方で処分(クリーンセンターへ運搬等)している。

③ 「くるくる BOX」(主催：ごみへらし隊)

葉山町環境課が募集したボランティアスタッフ「ごみへらし隊」が毎週土曜日に資源回収と同時に行っているリユースＢＯＸがある。時間内に持ち込まれたものを担当者が仕分けをしてＢＯＸ１個に収まる程度の量にし、次週に持ち越す形式である。

「リサイクル掲示板」は、情報登録してから成立するまで、登録した品を自分で保管しなければならないというデメリットがあるため、登録を辞退してしまうというケースがある。また、「無料掘り出し市」と「くるくる BOX」については、余ったものの仕分け・保管・運搬・処分などのスタッフの負担が大きいことが課題となっている。これらの課題をクリアし、町内において様々な形態のリユースを継続的に行なえる仕組みを作ることで、町民がごみに出す前にリユースするライフスタイルの定着を促す事業とする。
また、今回の事業における調査内で、それぞれのシステム改善についても考えたい。

４．実施スケジュール

		9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
準備	開催日時・場所・方法等の調整	→						
	広報の準備(ちらし、ウェブ等)	→	→					
	アンケート内容の検討		→	→				
実施	広報用ちらしの配布		→		→			
	イベント開催				●	●	●	
効果測定	アンケート配布				→	→	→	
	集計・分析						→	→
	関係者への聞き取り調査						→	→
	効果のとりまとめ						→	→
報告書の作成							→	→

５．実施時に必要なる支出内容と金額

支出予定金額：７２４，０００円

内訳)

１．広報用ちらし作成	４００，０００円
２．広報用ちらし配布費用	２００，０００円
３．当日必要な備品（重量計等）	１００，０００円
５．アンケート発送費用（@８０円）	１６，０００円
６．アンケート回収費用（@８０円）	８，０００円

(以上)

環境省　リユースモデル事業

回覧

「もう使わないけど、捨てるにはもったいない…」

「欲しいんだけど、誰かゆずってくれないかなぁ…」

そんな方はぜひお越し下さい！

葉山町民対象

くるくる市

開催日時・場所

第1回：12月15日(日)10:00～15:00@図書館ホール

第2回：1月19日(日)10:00～15:00@図書館ホール

第3回：2月9日(日)10:00～15:00@福祉文化会館　大会議室

Reuse(リユース)とは？

形を変えずにそのまま再使用するのが「リユース」です。まだ使えるものを再使用することで、“ごみを出さない・増やさない”ことが目的です。
くるくる市は、ご家庭で使わなくなった衣類、書籍、食器などを町内で“くるくる”循環させ、リユースを進めるためのイベントです。
くるくる市で“リユースでエコな暮らし”始めてみませんか？

※当日は葉山リサイクル掲示板の登録・閲覧もできます。
※粗大ごみ、家電４品目（冷蔵庫・冷凍庫、テレビ、洗濯機・衣類乾燥機、エアコン）、電気を使用するもの　（アイロン、ドライヤー、コーヒーメーカーなどの小型家電）は受け付けられません。

◇◆お持込みいただきたいもの◆◇

持ち込み品基本原則

①使用可能なもの

②破損・汚れ等はないもの

※粗大ごみ、家電4品目（冷蔵庫・冷凍庫、テレビ、洗濯機・衣類乾燥機、エアコン）、電気を使用するもの（アイロン、ドライヤー、コーヒーメーカーなどの小型家電）は受け付けられません。
※上記の他に受け付けられない場合もありますので、ご了承ください。
※お持込みいただいたものが残った場合、持ち帰りの必要はありません。

品目	※注意事項※
衣類	洗濯済みのもの。毛玉等はできるだけとること。
本	落丁していないもの。ほこり等はできるだけとること。
食器	割れていないもの。
バッグ	スーツケースや１辺50cm以上のものは粗大ごみのため持ち込み不可×
靴	靴底がはがれていないこと。
ぬいぐるみ	目立つ汚れがないもの。１辺50cm以上のものは粗大ごみのため持ち込み不可×
おもちゃ	１辺50cm以上のものは粗大ごみのため持ち込み不可×
その他日用品	衛生管理上支障あるものは不可×（トイレ・お風呂用品など）

◇◆お持ち帰りについて◆◇

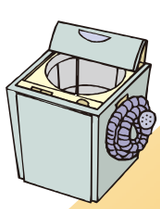
◆無料でお持ち帰り頂けます。

◆マイバック持参にご協力お願いします。

◇◆当日は葉山リサイクル掲示板の登録・閲覧も出来ます◆◇

当日持ち込み出来ない品（粗大ごみや小型家電）についてもゆずりたい・ゆずってほしいという方は、「ゆずります」「ゆずってください」の情報を登録出来る葉山リサイクル掲示板をご利用ください。

※リサイクル掲示板にも登録できない品はあります。
詳しくは町HPにて。http://www.town.hayama.lg.jp/recycle/



～ご協力お願いします～

ご来場のみなさまには、環境省モデル事業効果測定のため、アンケート記入に協力して頂きます。

主催：葉山町
協力：ごみへらし隊
　　ゼロ･ウェイストを考え・進める会
問合せ：葉山町環境課
　　TEL：046-876-1111(内線453)